

CHAPTER 2

学習内容編

ONOMICHI JUNIOR / SENIOR HIGH SCHOOL
CONTENT OF STUDY

難関大学の突破口。



尾道学園 中学校の教育課程

目指す
生徒像

- ものごとの本質をとらえる知性をもつ人をめざし、確かな学力と学ぶ習慣を身に付け、探究心に富む15才を育成します。
- 豊かな感性をもつ人をめざし、他者を感じる心、笑顔でたくましく生きる資質をもった15才を育成します。
- 先頭に立つ勇気もち、社会に貢献できる人をめざし、リーダーシップを発揮し、主体的に行動できる15才を育成します。

基本目標

学力の伸長と豊かな人間性の育成

進路目標

大学受験対応力と社会で多くの人とかわって生きていくための力をつけていくために、高等学校各コースへとつながる学力・感性・生活習慣の土台をつくります。

“知りたい”からはじまる

～ものごとの本質をとらえる知性を持つ人をめざして～

1. 学ぶ楽しさを追求する態度を養います
2. 深くものごとを探究し、考え抜く力をつけます
3. 学び方を修得し、知識・技能を活用して実践する力をつけます
4. 基礎・基本を徹底します
5. 自ら学ぶ習慣を身につけます

学力の伸長と豊かな人間性の育成

“笑顔”からつながる

～豊かな感性を持つ人をめざして～

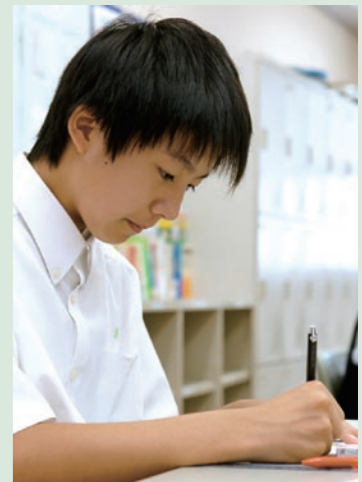
1. 基本的な生活習慣を確立します
2. たくましく健やかな体をつくります
3. 他者との関わりから、共感できる喜びを味わいます
4. 善悪を見極める良心に基づいて判断できる規範意識を養います

“行動”から変わる

～社会に貢献できる人をめざして～

1. リーダーシップを発揮し、先頭に立つ勇気・伝える勇気・受け入れる勇気を身につけます
2. 国際的な視野で日本の伝統・文化をとらえ、尊重していくとともに、異なる文化を理解し、互いに認めあい、学び合う態度を養います
3. 社会に何ができるか、社会でどう生きるのかを見極め実践する力をつけます

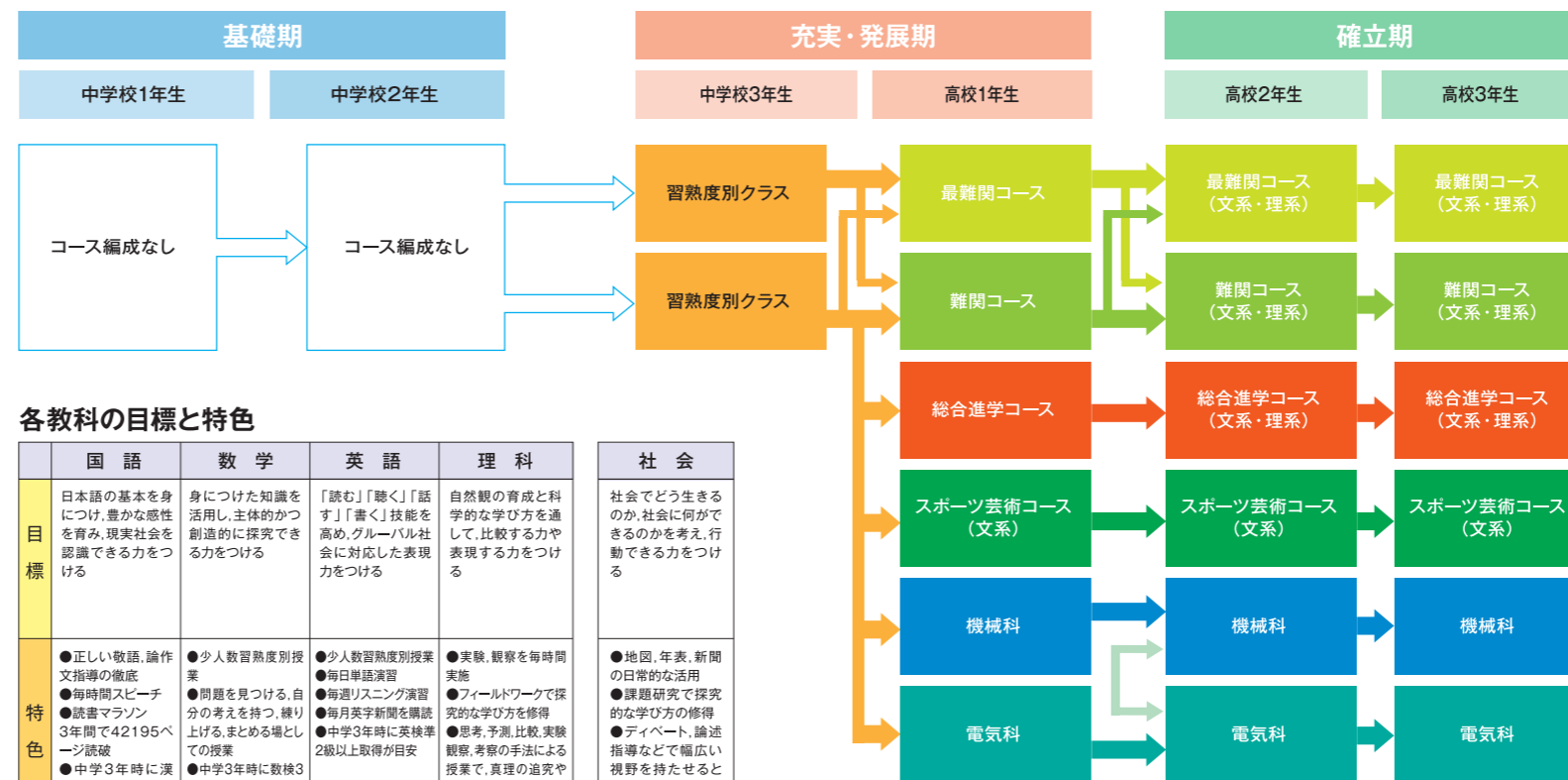
すべては難関大学の
突破のために



中学校では
応用力を身につけられる
授業時間数を確保。

英語・国語・数学では公立中学校の標準時間数より多く時間を確保し、基礎の定着から応用力の強化まで時間をかけて行います。

中高コース編成



各教科の目標と特色

	国語	数学	英語	理科	社会
目標	日本語の基本を身につけ、豊かな感性を育み、現実社会を認識できる力をつける	身につけた知識を活用し、主体的かつ創造的に探究できる力をつける	「読む」「聴く」「話す」「書く」技能を高め、グローバル社会に対応した表現力をつける	自然観の育成と科学的な学び方を通して、比較する力や表現する力をつける	社会でどう生きるのか、社会に何ができるのかを考え、行動できる力をつける
特色	●正しい敬語、論作文指導の徹底 ●毎時間スピーチ ●読書マラソン ●3年間で42195ページ読破 ●中学3年時に漢検準2級以上取得が目安	●少人数習熟度別授業 ●問題を発見し、自分の考えを持つ、練り上げる、まとめる場としての授業 ●中学3年時に数検3級以上取得が目安	●少人数習熟度別授業 ●毎日単語演習 ●毎週リスニング演習 ●毎月英字新聞を購読 ●中学3年時に英検準2級以上取得が目安	●実験、観察を毎時間実施 ●フィールドワークで探究的な学び方を修得 ●思考、予測、比較、実験観察、考察の手法による授業で、真理の追究や問題解決に達する力を養成	●地図、年表、新聞の日常的な活用 ●課題研究で探究的な学び方の修得 ●ディベート、論述指導などで幅広い視野を持たせるとともに、深い考察力や表現力を鍛える

最難関・難関、文系・理系については合同クラスになる場合もあります。

	3年間の授業時間数	
	公立中学校	尾道中学校
英語	420時間	+175 595時間
数学	385時間	+70 455時間
国語	385時間	+70 455時間